

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 2 日(2023.3.2)

【公開番号】特開 2022-9907(P2022-9907A)
【公開日】令和 4 年 1 月 14 日(2022.1.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-006
【出願番号】特願 2021-179328(P2021-179328)
【国際特許分類】
G 0 6 Q 1 0 / 0 6 3 9 (2 0 2 3 . 0 1)
【 F I I 】
G 0 6 Q 1 0 / 0 6 3 3 2

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 2 月 21 日(2023.2.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

スキルを評価するための複数の評価要素のうち少なくとも 1 つの向上を目的とする講座を 1 以上受講するユーザにより、前記複数の評価要素のうち第 1 評価要素が指定された場合、前記ユーザ及び複数の他ユーザの夫々の前記複数の評価要素についての評価結果、並びに、前記複数の他ユーザの受講履歴の 3 つの判断材料のうち、1 以上の判断材料に基づいて、前記ユーザが当該第 1 評価要素と連携して改善を図るべき第 2 評価要素を 1 以上決定し、当該 1 以上の第 2 評価要素を出力する評価要素出力手段、
を備える情報処理装置。

30

【請求項 2】
前記評価要素出力手段は、前記ユーザ及び前記複数の他ユーザの夫々の前記複数の評価要素についての評価結果、並びに、前記複数の他ユーザの受講履歴の 3 つの判断材料に基づいて、前記第 2 評価要素を 1 以上決定し、当該 1 以上の第 2 評価要素を出力する、
請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】
前記評価要素出力手段は、前記ユーザ及び前記複数の他ユーザの夫々の前記複数の評価要素についての評価結果の 2 つの判断材料に基づいて、前記第 2 評価要素を 1 以上決定し、当該 1 以上の第 2 評価要素を出力する、
請求項 1 に記載の情報処理装置。

40

【請求項 4】
前記評価要素出力手段は、少なくとも、前記複数の他ユーザの前記複数の評価要素についての評価結果に基づいて、前記第 2 評価要素を 1 以上決定し、当該 1 以上の第 2 評価要素を出力する、
請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】
前記評価要素出力手段は、前記複数の他ユーザの前記複数の評価要素についての評価結果、及び、前記複数の他ユーザの受講履歴の 2 つの判断材料に基づいて、前記第 2 評価要素を 1 以上決定し、当該 1 以上の第 2 評価要素を出力する、
請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

50

情報処理装置が実行する情報処理方法において、

スキルを評価するための複数の評価要素のうち少なくとも1つの向上を目的とする講座を1以上受講するユーザにより、前記複数の評価要素のうち第1評価要素が指定された場合、前記ユーザ及び複数の他ユーザの夫々の前記複数の評価要素についての評価結果、並びに、前記複数の他ユーザの受講履歴の3つの判断材料のうち、1以上の判断材料に基づいて、前記ユーザが当該第1評価要素と連携して改善を図るべき第2評価要素を1以上決定し、当該1以上の第2評価要素を出力する評価要素出力ステップ、
を含む情報処理方法。

【請求項7】

コンピュータに、

スキルを評価するための複数の評価要素のうち少なくとも1つの向上を目的とする講座を1以上受講するユーザにより、前記複数の評価要素のうち第1評価要素が指定された場合、前記ユーザ及び複数の他ユーザの夫々の前記複数の評価要素についての評価結果、並びに、前記複数の他ユーザの受講履歴の3つの判断材料のうち、1以上の判断材料に基づいて、前記ユーザが当該第1評価要素と連携して改善を図るべき第2評価要素を1以上決定し、当該1以上の第2評価要素を出力する評価要素出力ステップ、
を含む制御処理を実行させるプログラム。

10

20

30

40

50